

教員の取得学位及び主な著書・論文等

- ◆職 位：准教授
- ◆氏 名：青山 恵美
- ◆取得学位：博士(看護学)
- ◆主な著書・論文等

著書・論文等の名称	全著者名	掲載誌名	出版年月(西暦)	巻	号	頁	授業内容に反映している科目名
基礎からわかる感染症	操華子、本田順一 編著 青山恵美	ナツメ社	2012年5月			P143-157 P192-200 P244-251	感染と看護 感染看護学 I
医療施設・介護施設内での結核発生防止に関する文献的考察－肺結核の受診の遅れ、診断の遅れを中心に－	青山恵美、矢野久子、脇本寛子、岩田広子、鈴木幹三	名古屋市立大学看護学部紀要	2014年3月	13		P7-17	感染と看護 感染看護学 I
肺結核患者の受診までの遅れと診断までの遅れの現状と影響要因	青山恵美、操華子	日本環境感染学会誌	2015年1月	29	6	P453-462	感染と看護 感染看護学 I
感染管理、感染症看護テキスト	大曲貴夫、操華子 編集 青山恵美	照林社	2015年6月			P388-389 P415-418	感染と看護 感染看護学 I
外来職員の麻疹、風疹、流行性耳下腺炎、水痘に対する免疫獲得状況、－「院内保管記録」と「今回の血清抗体価測定結果・質問紙調査結果」との比較によるワクチン接種プログラム構築に向けた検討－	脇本寛子、矢野久子、青山恵美、堀田法子	名古屋市立大学看護学部紀要	2016年3月	15		P7-14	感染と看護 感染看護学 I
看護師のための早引きドレーン・カテーテル管理BOOK	青山恵美(著)、矢野久子(監修)、近藤三隆(監修)	ナツメ社	2017年7月				感染と看護 感染看護学 I
外来職員の麻疹、風疹、流行性耳下腺炎、水痘に対する免疫獲得状況－医療職と非医療職、血清抗体価測定結果による比較－	脇本寛子、矢野久子、青山恵美、堀田法子	日本医療マネジメント学会雑誌	2017年12月	18	3	P189-195	感染と看護 感染看護学 I

CDI、ノロウイルス感染症との戦い方 腸管感染予防策	青山恵美	感染対策 ICT ジャーナル (ヴァンメディカル)	2018年1月	14	1	P82-88	感染と看護 感染看護学 I
医療施設内職員の結核健診の現状と課題ー結核感 染予防のためのデータ管理の構築に向けてー	青山恵美、矢野久子、前 田ひとみ、鈴木幹三	日本医療マネジメント 学会雑誌	2018年3月	18	4	P223-228	
全国の医療機関の外来部門における結核困難事例 ーアンケート調査の自由回答に挙げられた67例ー	青山恵美、吉川寛美、高 久道子、矢野久子	名古屋市立大学看護学 部紀要	2018年3月	17		P33-39	感染と看護 感染看護学 I
ナーシンググラフィカ 疾患と看護 血液／アレルギー・膠原病／感染症 執筆担当 20章1節, 21章10節, 22章4.9節	薊隆文、矢野久子(編集) 青山恵美	メディカ出版	2020年1月				感染と看護 感染看護学 I
医療施設における結核健診受検職員の継続支援の ためのデータ管理用ソフトウェアの開発	青山恵美、矢野久子、長 谷川達人、大久保 憲	日本医療マネジメント 学会雑誌	2020年12月	21		164-169	
看護学テキストNICE 感染看護学 執筆担当 第四章 感染予防策の実際における考え方	操華子、川上和美(編集) 青山恵美	南江堂	2022年1月			P. 65-80	感染と看護 感染看護学 I
ナーシンググラフィカ 臨床微生物・医動物 疾病の成り立ちと回復の促進	矢野久子(編集) 青山恵美	メディカ出版	2023年1月			P. 147-183	感染と看護 感染看護学 I

◆競争的資金による主な研究

研究テーマ	実施年月(期間)	外部資金名	授業内容に反映して いる科目名
院内感染予防のための保健所と連携した結核接触者健診受検者の継続支援 システムの開発 矢野久子(代表)、青山恵美(分担)	2014年4月～2015年3月	公立大学法人 名古屋市立大学 特別研究奨励費(学内公募)	
医療施設内結核感染予防のための結核健診受検職員の継続支援システムの 構築 矢野久子(代表) 青山恵美(分担)	2016年4月～2021年3月	日本科学振興会研究費 基盤研究(C)	

医療施設内結核感染予防のための結核健診受検職員の継続支援システムの構築と臨床応用	2021年4月～2025年3月	日本科学振興会研究費 基盤研究 (C)	
--	-----------------	------------------------	--